

SYSTEM256 PCボードキット

取扱説明書

イラストと実際の製品とは多少異なる場合があります。

⚠ 警告

- 本機を安全にご使用いただくために、ご使用前に必ず本取扱説明書をお読みください。
- 本取扱説明書は、必要な方がすぐ見ることができるよう大切に保管してください。

はじめに

このたびは、SYSTEM256 PC ボードキット（以下本製品と呼びます）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品は SYSTEM256 用のビデオゲームの ROM キットとセットで使用します。また、「SYSTEM256 対応」と明記された SYSTEM246 用のビデオゲームの ROM キットともセットで使用できます。

本製品を運営するためにはまず、SYSTEM256 PC ボードキット取扱説明書（本書）に従って、適用する ROM キットに付属する部品（DVD-ROM ドライブなど）を PC ボードに取り付けてから、ROM キットの取扱説明書（ROM キットに付属）を参照してください。

本取扱説明書では次の説明をしています。

- 下記の作業を安全に行う方法。
- ゲーム PC ボードへの部品の取付け
- 汎用ゲーム筐体（以下「筐体」と呼びます）への取付け
- 取り外し・保管・運搬
- 廃棄

本製品および本製品の修理に関してのお問い合わせ先

本製品および本製品の修理に関してのお問い合わせは、購入先または(株)ナムコにお問い合わせください。(株)ナムコの連絡先は本取扱説明書の 28 ページに記載されています。

MAGIC GATE は、ソニーが考案する著作権保護の仕組みを表わす名称であり、各種メディア間の互換性を保証するものではありません。

MAGIC GATE は、ソニー株式会社の商標です。

1. 安全上の注意

—安全に使用していただくために必ずお読みください—

所有者の方へ

- 本製品の所有者の方が、他の方に筐体への取り付けと接続、運営上の調整、運営、点検・清掃・故障対策、取り外し・保管・運搬、廃棄を委託する場合には、必ず事前に該当する項目をよくお読みいただき、注意事項をお守りくださるようにご指示ください。
- 本製品を転売する際は、必ず本取扱説明書をPCボード本体に添付してください。

1-1 危険の大きさの説明

本製品及び本取扱説明書では、安全に係わる注意事項、物的損害をその危険の大きさの程度に応じて、次のように分類しております。



警告

その危険を回避できなかった場合に、死亡または重傷を負う可能性があるもの



注意

その危険を回避できなかった場合に、軽傷を負う可能性があるもの、及び他の財物への損害の可能性のあるもの

また、安全性に係わらない機能上の注意は、下記の表示で表わしております。



お願い

製品の機能、保護に関する注意

1-2 技術者の定義

本取扱説明書は、お店の方々を対象に書かれていますが、目次および各章等のタイトルに「必ず技術者が行ってください」と記載してある項目は技術者を対象に書かれています。その作業は必ず下記に該当する技術者の方のみが行ってください。

技術者：アミューズメント (AM) 機器製造メーカーで機器の設計・製造・検査・メンテナンスサービスに携わる者、並びに工業高等学校卒業と同等以上の電気・電子・機械工学に関する専門的知識を持ち、日常的にAM機器の保守管理（修理等）に携わる者。

1-3 最初にお読みいただきたい安全上の注意

1-3-1 全般的な安全上の注意

⚠ 警告

- 本製品を分解、改造しないでください。また、本取扱説明書にない作業を行わないでください。これらを行った場合、感電や火災などの原因となります。
また、これらを行った場合、修理の対象外となります。
- 本製品は日本国内仕様であり、日本国外の規格などには準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、感電や火災などの原因となりますので日本国内でのみ使用してください。
- 屋外で本製品の取り付け、接続や運営を行わないでください。本製品は屋内専用です。屋外での取り付け、接続や運営は感電や火災などの原因となります。
- 補修部品は、(株)ナムコの指定部品を使用してください。指定部品以外のものを使用すると火災や感電などの原因となります。
部品のお求めについては購入先または(株)ナムコまでお問い合わせください。
(株)ナムコの連絡先は28ページに記載されています。
- 濡れた手で作業をしないでください。感電の原因となります。
- 取り付けと接続、点検、清掃、故障対策、取り外しなどの作業時は、筐体の電源スイッチをOFFにし、筐体の電源プラグをコンセントからはずして作業を行ってください。感電などの原因となります。

1-3-2 取り付けと接続時の安全上の注意

⚠ 警告

- 本製品を取り付ける筐体の電源は、必ず適合するものを使用してください。
電源の仕様は、適合するROMキットの取扱説明書に記載されています。適合しないものを使用すると火災などの原因となります。

1-3-3 運営時の安全上の注意

警告

- 万一、異臭や異音などの異常が発生した場合には、ただちに筐体の電源スイッチを OFF にして運営を中止し、コンセントから筐体の電源プラグを抜き、購入先または (株) ナムコまでお問い合わせください。異常を放置したまま運営すると、感電や火災などの原因となります。
(株) ナムコの連絡先は 28 ページに記載されています。
- 本取扱説明書と、適用する ROM キットの指定の手順に従って取り付けと接続を行ったことを必ず確認してから、運営するようにしてください。正常に取り付け、接続されていない場合、火災、感電、故障などの原因となります。

目次

はじめに

1. 安全上の注意 —安全に使用していただくために必ずお読みください—	1
1-1 危険の大きさの説明	1
1-2 技術者の定義	1
1-3 最初にお読みいただきたい安全上の注意	2
1-3-1 一般的な安全上の注意	2
1-3-2 取付と接続時の安全上の注意	2
1-3-3 運営時の安全上の注意	3
目次	4
2. 仕様	5
3. 梱包の確認	6
4. 各部の名称	7
5. 設定の変更・部品の取り付け —必ず技術者が行ってください—	8
5-1 モードの変更	8
5-2 SYSTEM246 UE PC ボードの取り付け	10
5-3 SYSTEM256 拡張ボードの取り付け	11
5-4 DVD-ROM ドライブの取り付け	13
5-5 SYSTEM246 JAMMA (B) PC ボードの取り付け	16
6. 筐体への取り付け —必ず技術者が行ってください—	17
6-1 取り付けの準備 JVS 、 JS 共通	18
6-2 取り付け条件 JVS 、 JS 共通	18
6-3 JAMMA VIDEO 規格 (JVS) 対応筐体への取り付け JVS	19
6-4 JAMMA 規格対応筐体への取り付け JS	21
7. 取り外し・保管・運搬	23
7-1 取り外し —必ず技術者が行ってください—	23
7-2 保管	26
7-3 運搬	26
8. 廃棄	27
9. 修理案内	28
修理依頼書	

2. 仕様

項目	内 容
対応規格	JAMMA規格 *1*2: (接続には、「SYSTEM246 JAMMA(B)PCボードキット (別売)」が必要です) JAMMA VIDEO規格 (JVS) *3
サイズ	W225mm×D300mm×H115mm
重量	4.6kg ※DVD-ROMドライブ含む
入力電源	適用するROMキットの取扱説明書参照
使用環境	屋内専用 温度 5℃～45℃ 湿度10～85%(結露のないこと)
接続可能な筐体	JAMMA規格対応筐体 *2 (接続には、「SYSTEM246 JAMMA(B)PCボードキット (別売)」が必要です) JAMMA VIDEO規格 (JVS) 対応筐体
モニターの向きとモニター信号	適用するROMキットの取扱説明書参照
通信対戦設置	
接続する筐体の コントロールパネル	
筐体への組み込み方法	筐体の取扱説明書に準ずる

*1 JAMMA 規格 (JAMMA STANDARD 略称 JS)

1986年、(社)日本アミューズメントマシン工業協会 (JAMMA) が定めた、ビデオゲーム機基板のエッジコネクタに関する規格

*2 適用する ROM キットによっては JAMMA 規格に対応しない場合があります。

*3 JAMMA VIDEO 規格 (JAMMA VIDEO STANDARD 略称 JVS)

1996年、(社)日本アミューズメントマシン工業協会 (JAMMA) が定めた、ビデオゲーム機基板と周辺装置との接続に関する規格

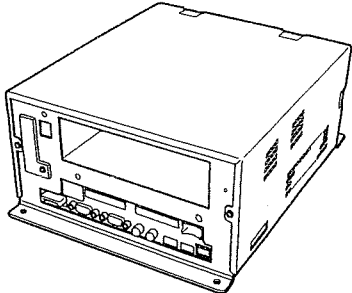
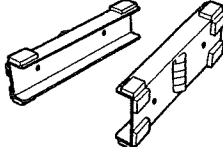

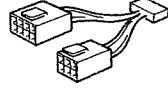


3. 梱包の確認

SYSTEM256 PC ボードキットは出荷時に、以下の梱包品で構成されています。



- 下記の梱包内容が揃っていることを必ず確認してください。
- 欠品があるときは購入先、もしくは(株)ナムコにご連絡ください。
(株)ナムコの連絡先は、28 ページに記載されています。
- 梱包箱は、本製品を修理に出す際必要になりますので、大切に保管してください。

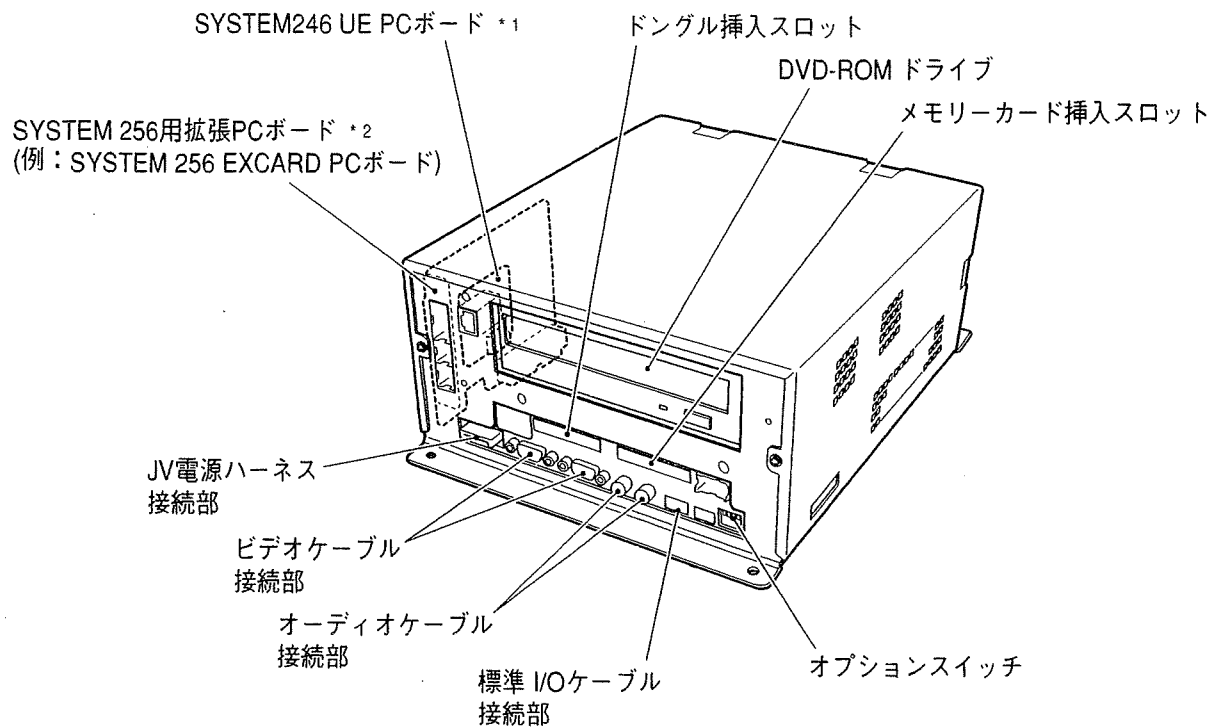
梱包品一覧

番号	名 称	仕 様	個数
1	ゲームPCボード	S256 Assy 	1
2	ドライブストッパ (部品番号：463-072)	DVD-ROMドライブの取付けに使用します。 	2
3	(+) なべねじ (平・ばね座金付) (M3×6)	DVD-ROMドライブの取付けに使用します。 	4
4	JV電源ハーネス (部品番号：306-465)	JAMMA VIDEO規格 (JVS) 対応筐体に接続する場合に使用します。 	1
5	(+) タッピンバインドA (φ5×12)	筐体の取付板へのゲームPCボードの固定に使用します。 	4
6	取扱説明書 (部品番号：712-503)	本取扱説明書です。 	1

4. 各部の名称



- DVD-ROMドライブとSYSTEM246 UE PCボード*1 およびSYSTEM256用拡張ボードは本製品には含まれません。適用するROMキットに付属のものを取り付けてください。取り付けは「5. 設定の変更・部品の取り付け」(8ページ)を参照してください。



ゲームPCボード

- *1: 適用するROMキットにてSYSTEM246 UE PCボードを使用しない場合は、ROMキットにSYSTEM246 UE PCボードが付属されていません。
- *2: 適用するROMキットにてSYSTEM256用拡張PCボードを使用しない場合は、ROMキットにSYSTEM256用拡張PCボードが付属されていません。

5. 設定の変更・部品の取り付け —必ず技術者が行ってください—

適用するROMキットに付属する部品や、SYSTEM256およびSYSTEM246の別売のオプション部品のゲームPCボードへの取り付けについて説明します。



- 必ず技術者が作業を行ってください。
- 取り付けは、作業者が帯電しないようにして行ってください。静電気により本製品の故障、破損の原因となります。
- テスターなどによる導通検査はしないでください。PCボードのICがテスターの内部電圧で破壊され、機能しなくなることがあります。

⚠ 注意

- 本体内部などのうす暗い場所での作業がありますので、十分な照明を準備してから作業を行ってください。

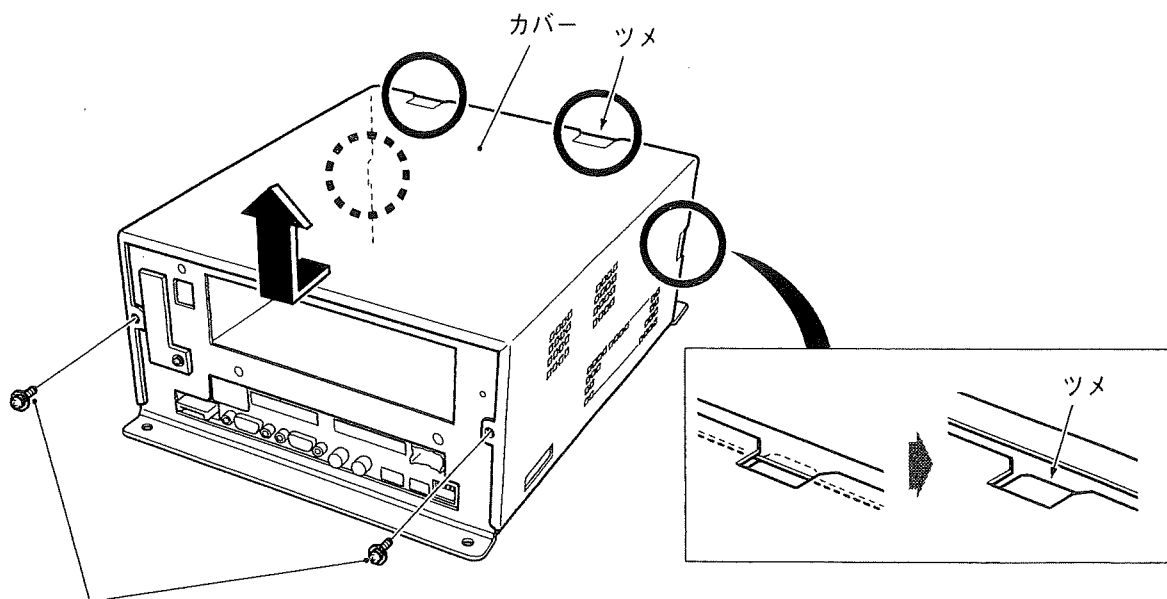
5-1 モードの変更

SYSTEM256 PCボードキットには「256モード」と「246+モード」があります。適用するROMキットに応じて、以下の手順でモードの切り替えを行います。



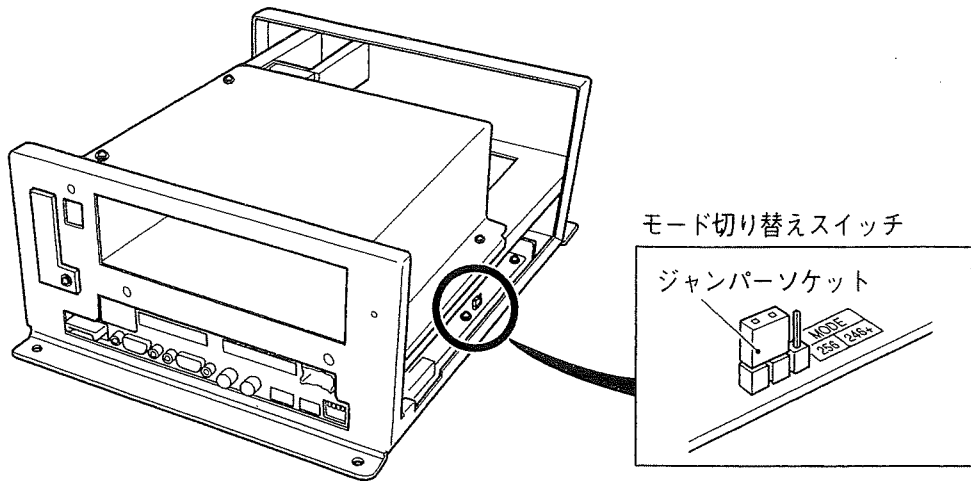
- 正しいモードに設定しないと、ゲームが正常に動作しない恐れがあります。必ず適用するROMキットの取扱説明書「2.仕様」を参照して、適切なモードに設定してください。
(出荷時は“256モード”にセットされています)

- 1 ゲームPCボード前面の(+)なべねじ(平・ばね座金付)(M3×6)2本を外し、カバーを手前に2cm程引き出してツメ(4ヶ所)を外した後、上に持ち上げて外してください。

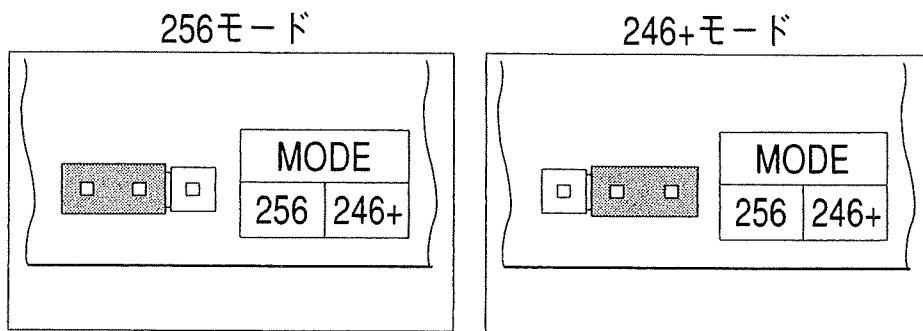


(+) なべねじ
(平・ばね座金付) (M3×6)

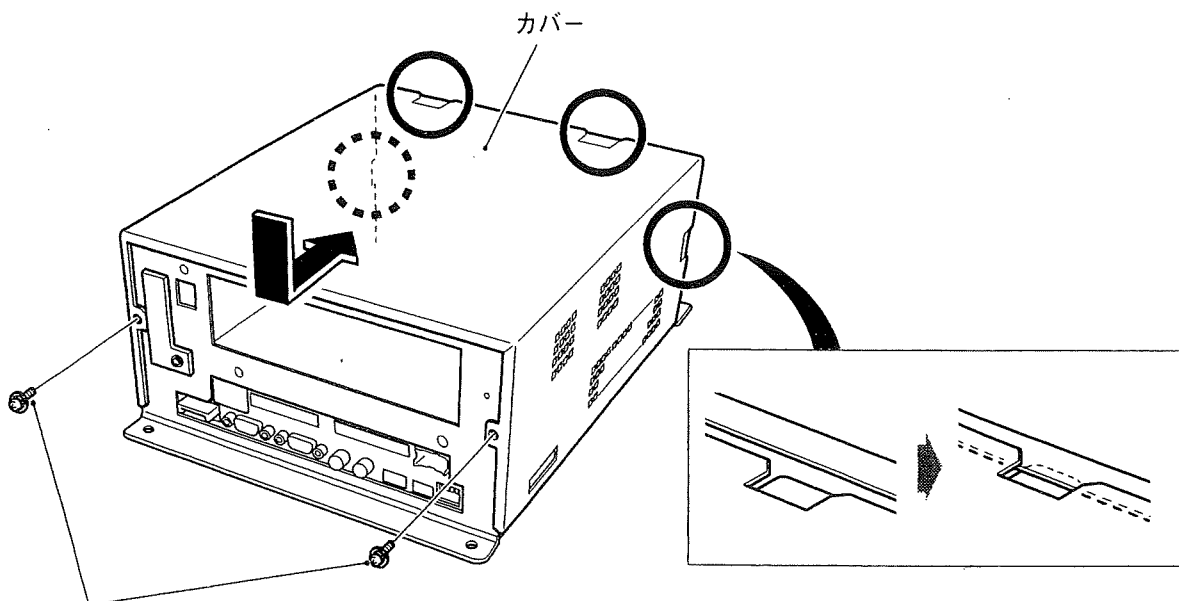
- 2** モード切替えスイッチ (ジャンパーソケット) があることを確認してください。
(出荷時は“256モード”にセットされています)



- 3** 適用するROMキットに応じて、ジャンパーソケットを差し換えてモードを切り替えます。



- 4** 逆の手順でカバーを取り付けます。
このときに全てのツメ (4ヶ所) がケースにはまっていることを確認してください。



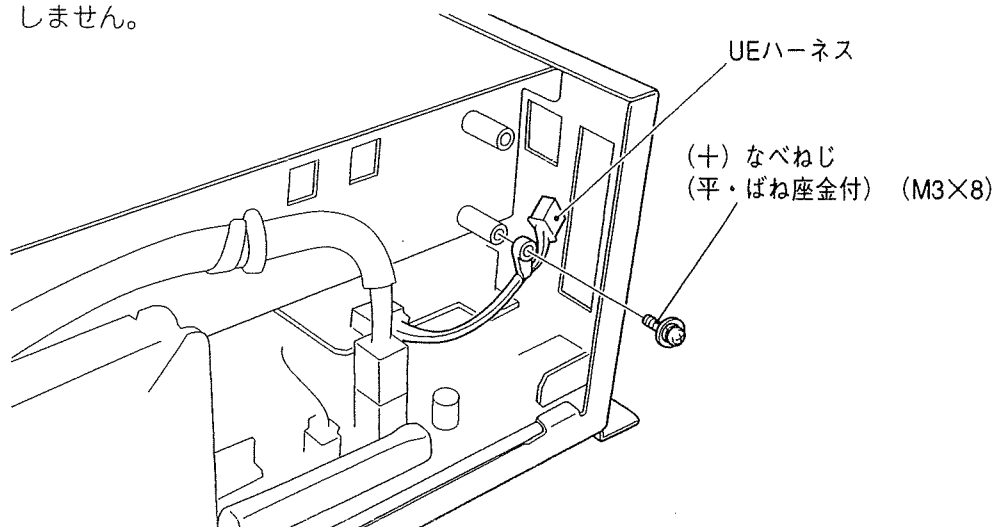
(+) なべねじ
(平・ばね座金付) (M3×6)

5-2 SYSTEM246 UE PC ボードの取り付け

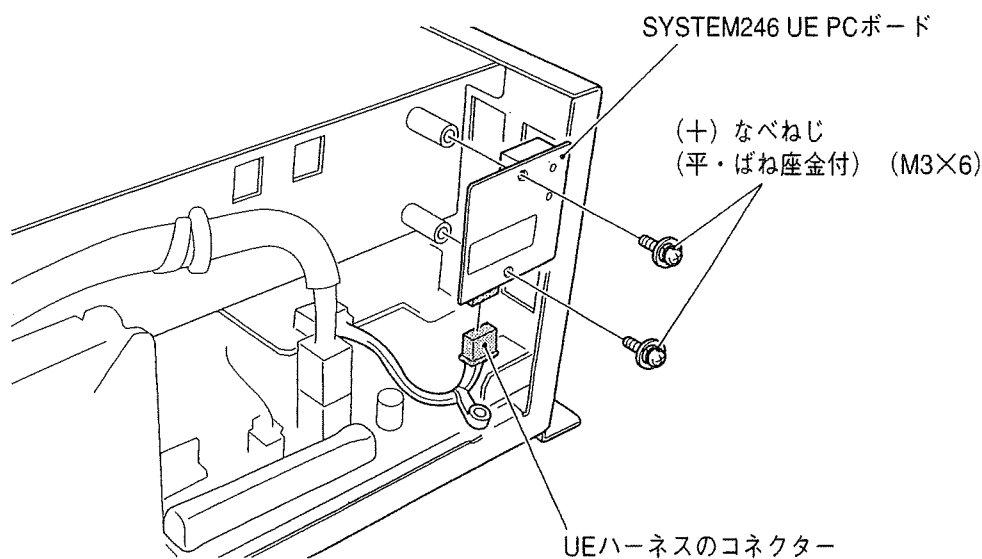


- SYSTEM246 UE PC ボードの取り付けは SYSTEM256 用拡張ボード (SYSTEM256 EXCARD PC ボードなど) を取り付ける前に行ってください。

- 1** ゲームPCボードのカバーを開けてください。(「5-1 モードの変更」(8ページ) **1** を参照)
- 2** 側面のUEハーネスを取り付けている(+)なべねじ(平・ばね座金付)(M3×8) 1本を外します。外した(+)なべねじ(平・ばね座金付)(M3×8)は以後使用しません。



- 3** SYSTEM246 UE PC ボードにUEハーネスのコネクタを差し込み、ROMキットに付属の(+)なべねじ(平・ばね座金付)(M3×6) 2本で取り付けます。



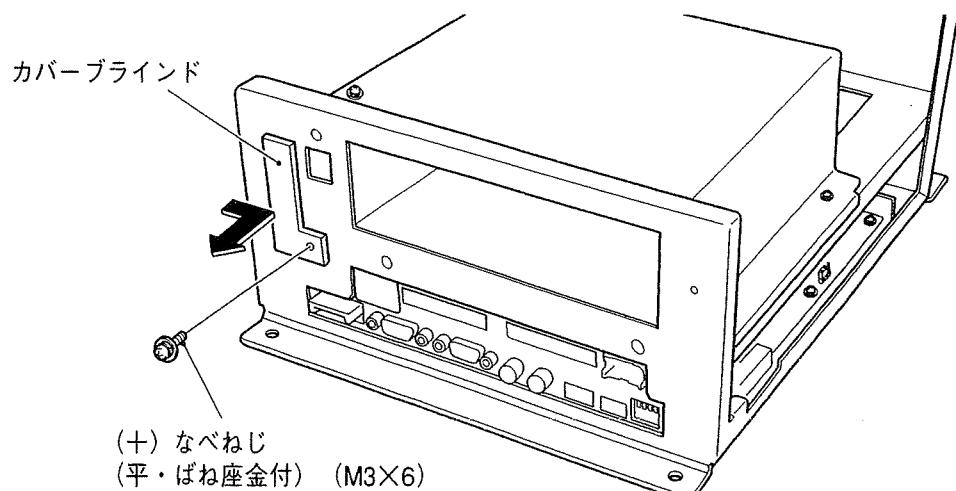
- 4** 逆の手順でカバーを取り付けます。
このときに全てのツメ(4ヶ所)がケースにはまっていることを確認してください。
(「5-1 モードの変更」(8ページ) **4** を参照)

5-3 SYSTEM256 拡張ボードの取り付け

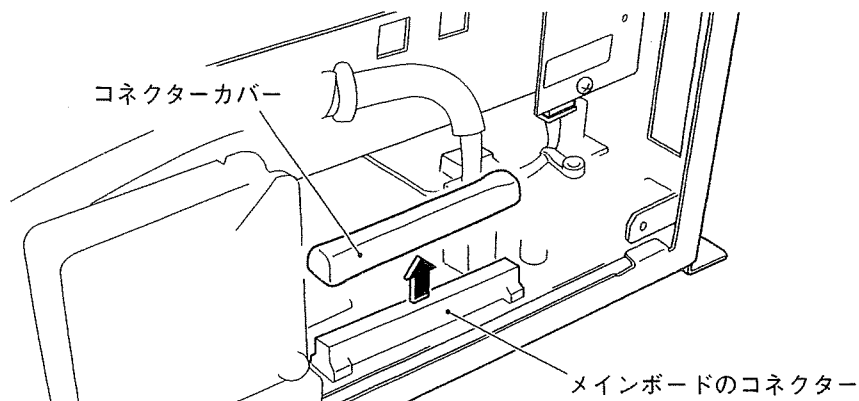


- 必ず適用する ROM キット付属の SYSTEM256 用拡張ボードを取り付けてください。他の製品のものを使用すると、動作不良や故障の原因となります。
- SYSTEM256 用拡張ボードの取り付けは SYSTEM246 UE PC ボードを取り付けた後に行ってください。

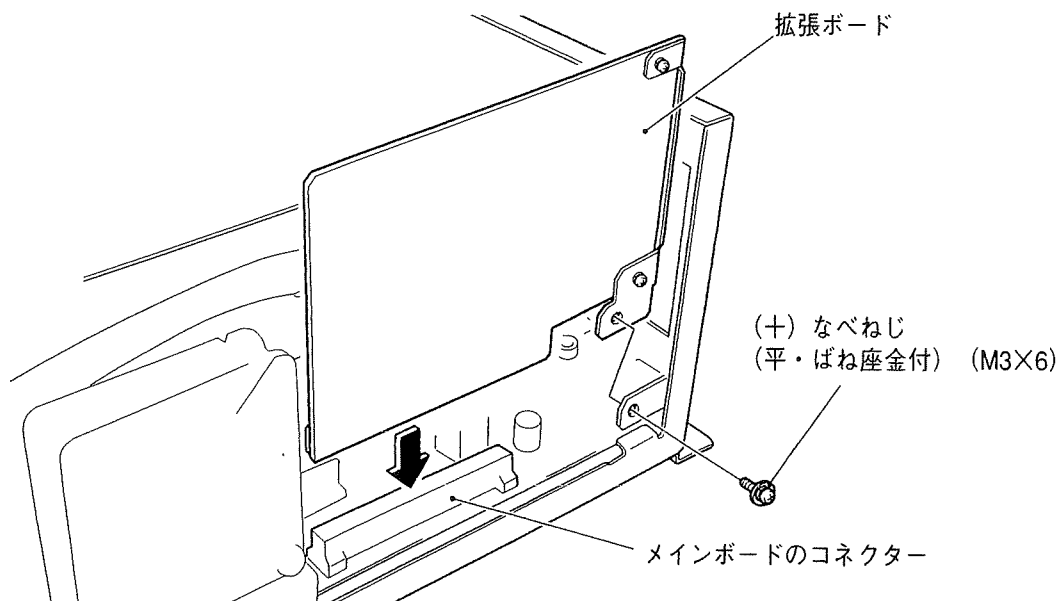
- 1** ゲームPCボードのカバーを外してください。(「5-1 モードの変更」(8ページ) **1** を参照)
- 2** ゲームPCボード前面の (+) なべねじ (平・ばね座金付) (M3×6) 1本を外し、カバーブラインドを取り外します。



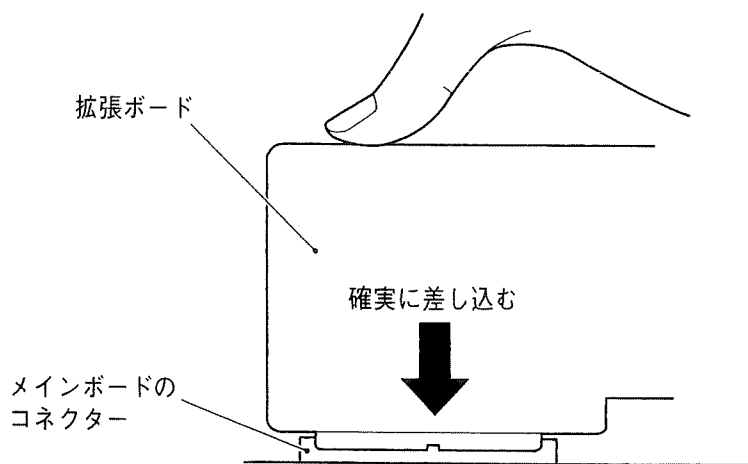
- 3** メインボードのコネクターに付いているコネクターカバーを外します。



- 4** SYSTEM256用拡張ボードをメインボードのコネクターに差し込み、**2** で外した (+) なべねじ (平・ばね座金付) (M3×6) 1本で取り付けます。



- SYSTEM256用拡張ボードはメインボードのコネクターに確実に差し込んでください。差し込みが不十分ですと、動作不良や故障の原因となる場合があります。



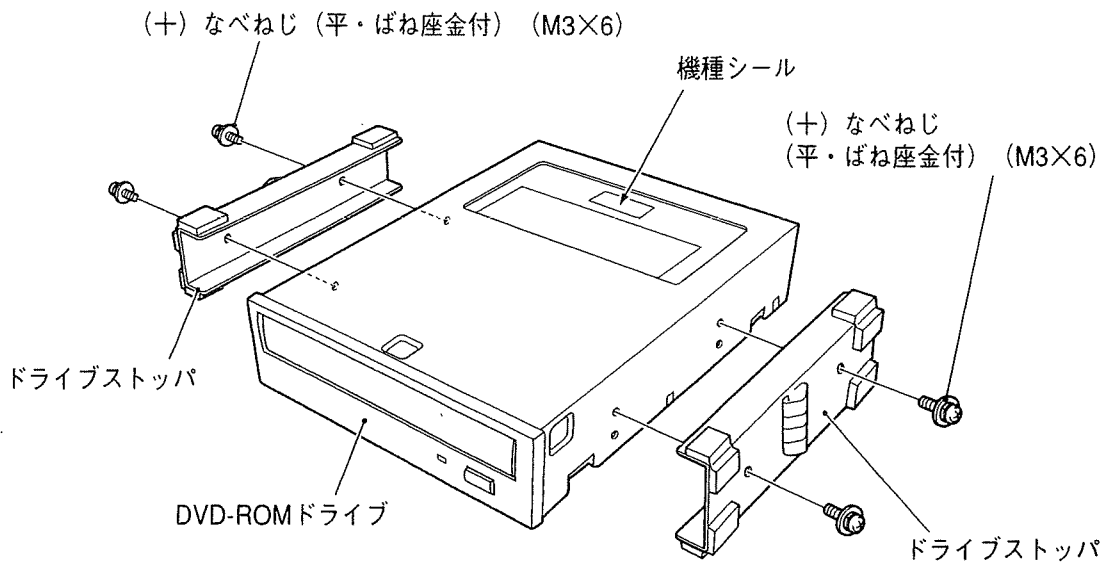
- 5** 逆の手順でカバーを取り付けます。
このときに全てのツメ (4ヶ所) がケースにはまっていることを確認してください。
(「5-1 モードの変更」(8 ページ) **4** を参照)

5-4 DVD-ROMドライブの取り付け



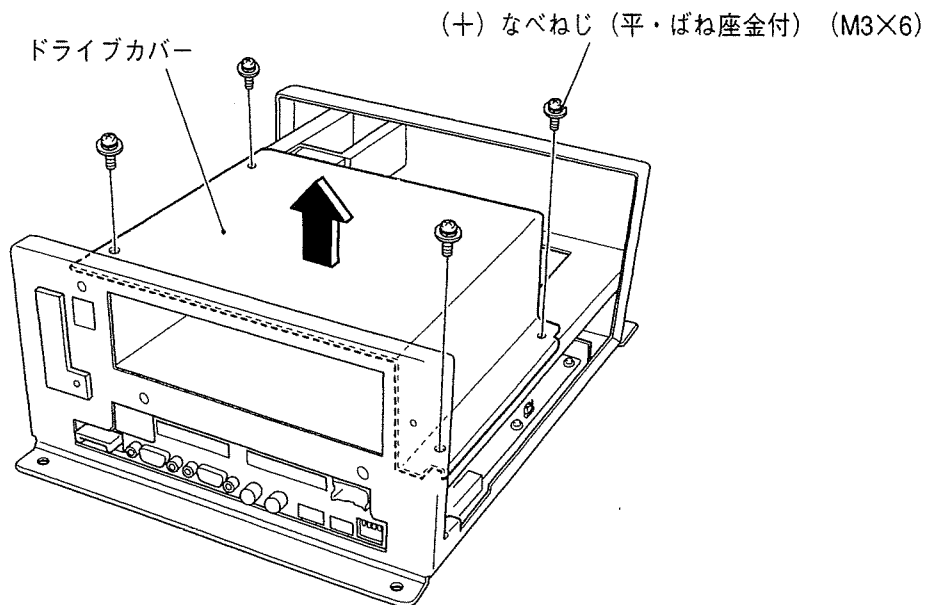
- 必ず適用するROMキット付属のDVD-ROMドライブを取付けてください。他の製品のものを使用すると、動作不良や故障の原因となる場合があります。

- 1 DVD-ROMドライブにドライブストップ2個を本製品付属の(+)なべねじ(平・ばね座金付)(M3×6)4本で取り付けてください。

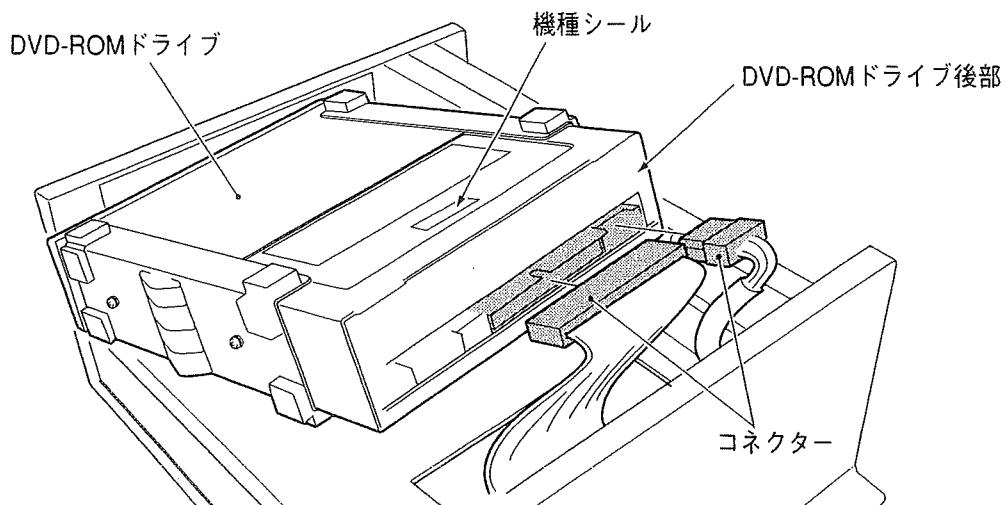


- 2 ゲームPCボードのカバーを外してください。(「5-1 モードの変更」(8ページ) **1**を参照)

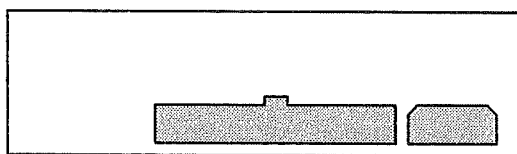
- 3 (+)なべねじ(平・ばね座金付)(M3×6)4本を外し、ドライブカバーを外してください。



- 4** DVD-ROMドライブを機種シールの貼られた面を上に向け、後部にコネクター2個を接続してください。

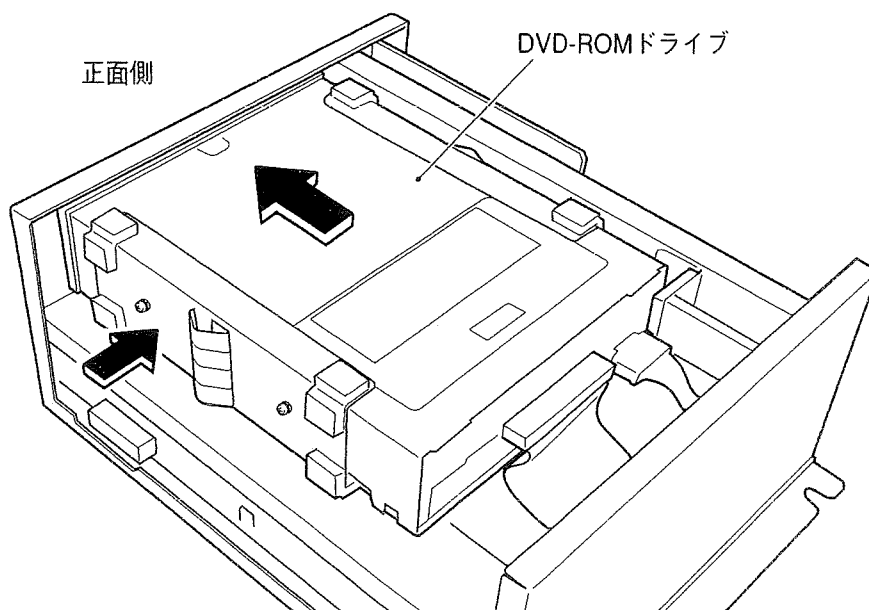


- コネクターには向きがありますので、コネクターの向きを合わせてから奥までしっかりと押し込んでください。間違った向きで無理に押し込むと動作不良や故障の原因になる場合があります。



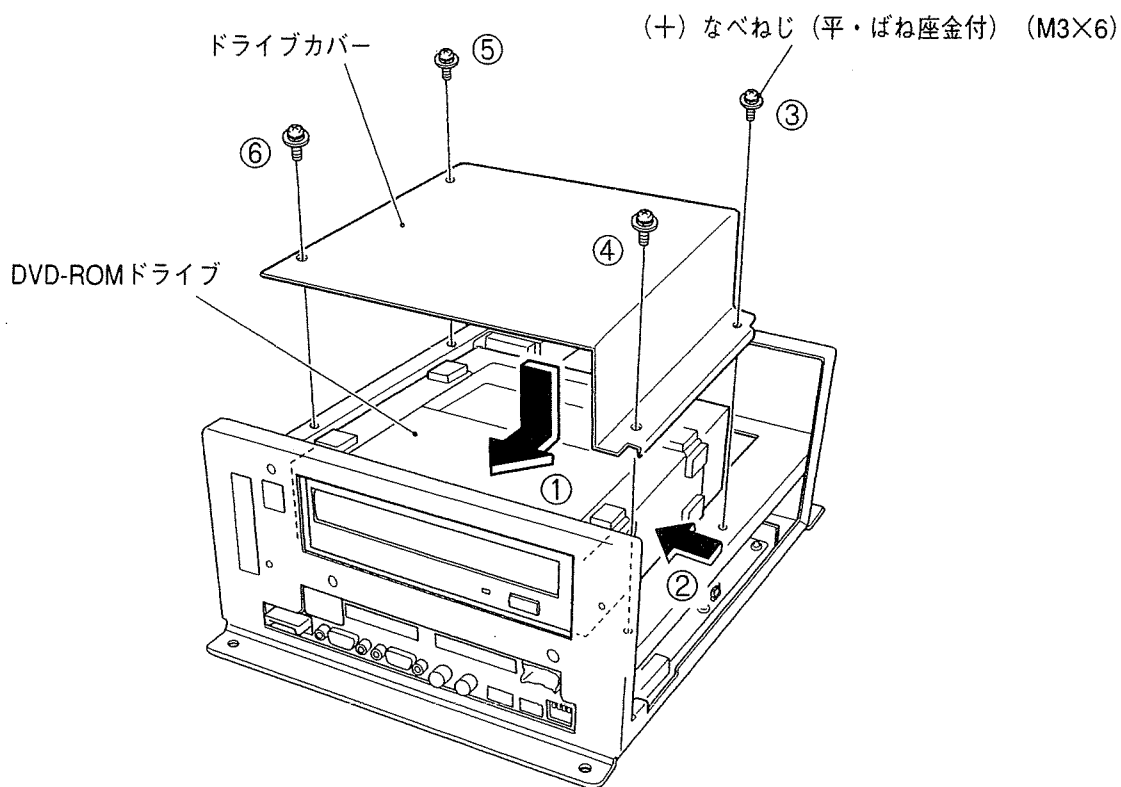
コネクター向き説明図 (DVD-ROMドライブ後部)

- 5** ハーネスをはさまないようにDVD-ROMドライブを正面側に接触するように置いてください。



6 DVD-ROMドライブの上にドライブカバーを穴位置が合うように手前に突き当てて置きます。

ドライブカバーを外側から内側へ押し付けるようにして (+) なべねじ (平・ばね座金付) (M3×6) 4本で固定してください。下図の順序で取り付けると、容易に作業できます。



7 逆の手順でカバーを取り付けます。

このときに全てのツメ (4ヶ所) がケースにはまっていることを確認してください。

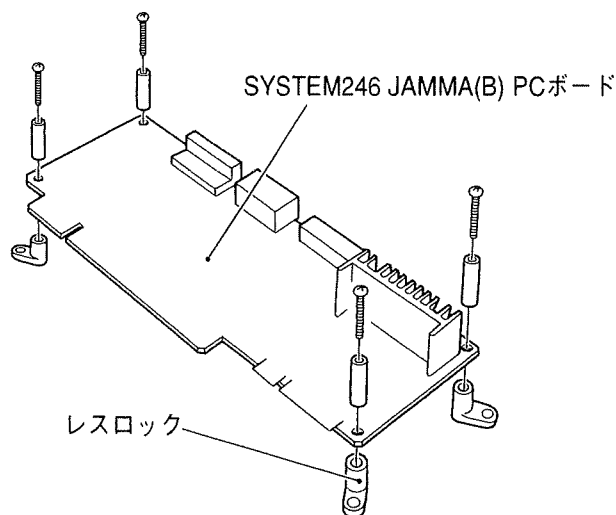
(「5-1 モードの変更」(8ページ) **4** を参照)

5-5 SYSTEM246 JAMMA (B) PCボードの取り付け

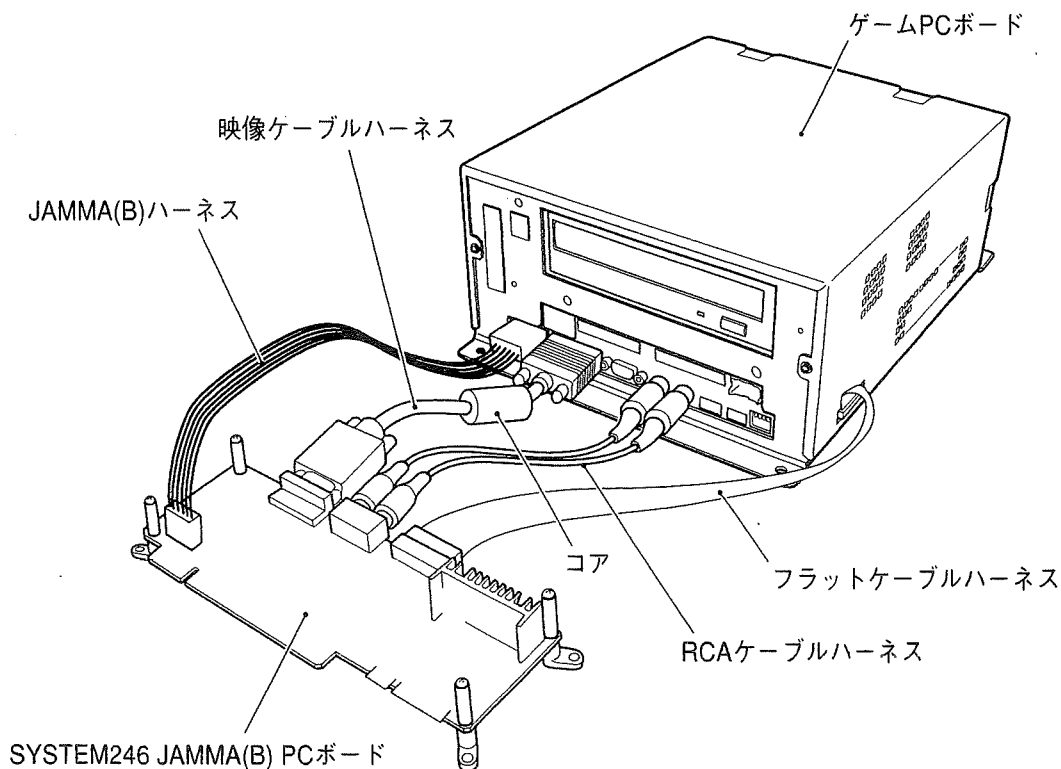


- SYSTEM246 JAMMA(B) PCボードの取付けには、必ずSYSTEM246 JAMMA(B) PCボードキットに付属の部品を使用してください。他の製品のものを使用すると、動作不良や故障の原因となる場合があります。
- 適用するROMキットによってはSYSTEM246 JAMMA(B) PCボードに対応していない場合があります

- 1** SYSTEM246 JAMMA(B) PCボードにレスロックを取り付けます。



- 2** ゲームPCボードとSYSTEM246 JAMMA(B) PCボードの間を4種のハーネスで接続します。なお、映像ケーブルハーネスは、コアが付いている側のコネクタをゲームPCボードに接続してください。



6. 筐体への取り付け —必ず技術者が行ってください—

⚠ 警告

- 筐体への取付けは、筐体の電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントからはずして作業を行ってください。感電などの原因となります。
- 屋外で本製品の取付け、接続を行わないでください。本製品は屋内専用です。屋外での取付け、接続は感電や火災などの原因となります。



- 取付けと接続は、作業者が帯電しないようにして行ってください。静電気により本製品の故障、破損の原因となります。
- テスターなどによる導通検査はしないでください。PCボードのICがテスターの内部電圧で破壊され、機能しなくなることがあります。
- ゲームPCボードの吸気口および排気口をふさがないでください。故障の原因となります。
- 筐体内部など薄暗い場所での作業がありますので、十分な照明を準備してから作業を行ってください。

本製品は、JAMMA 規格対応の筐体、JAMMA VIDEO 規格 (JVS) 対応の筐体のいずれにも使用できますが、それぞれの接続方法が異なります。

- * 筐体の本製品を取り付けられる仕様であるか、「2.仕様」(5ページ)でご確認ください。

規格に対応する本取扱説明書中の項目

使用する筐体の規格を確認し、規格に応じて、ゲームPCボードを取り付けてください。

- JAMMA 規格対応の筐体と接続するには：
18ページの「**JVS**」、「**JS** 共通」の項目と、19～20ページの「**JVS**」の項目をお読みください。
- JAMMA VIDEO 規格 (JVS) 対応の筐体に接続するには：
18ページの「**JVS**」、「**JS** 共通」の項目と、21～22ページの「**JS**」項目をお読みください。

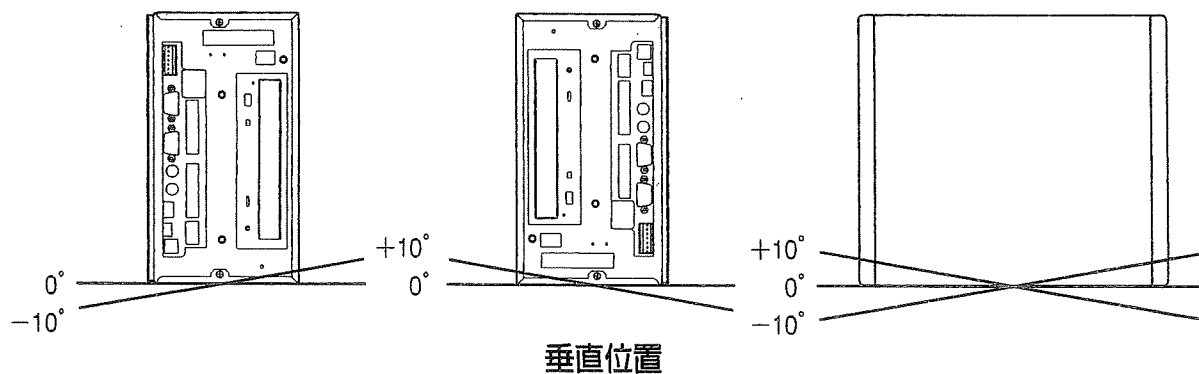
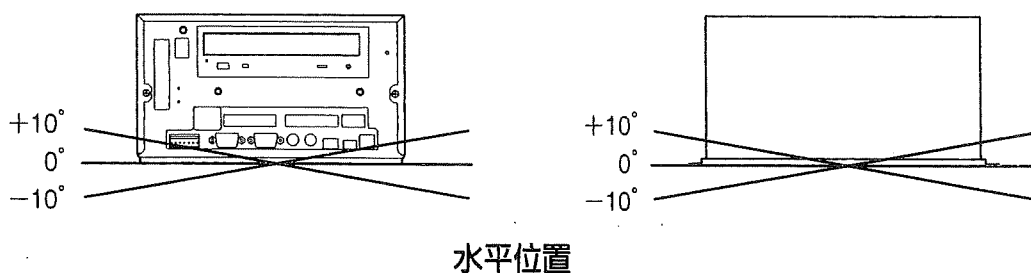
6-1 取り付けの準備 **JVS**、**JS** 共通

取り付けに必要な以下のものをお客様で準備してください。

準備するもの	概要	参照項
使用する筐体の取扱説明書	筐体の取扱いを確認します。	—
(+)ドライバー	部品の取付けに使用します。	—

6-2 取り付け条件 **JVS**、**JS** 共通

水平、垂直に対して±10度以内の角度でゲームPCボードを取付けてください。詳しくは下図を参照してください。



- ゲームPCボード両側面の吸排気口をふさがらない位置にゲームPCボードを取り付けてください。吸排気口がふさがりますと動作不良や故障の原因となります。

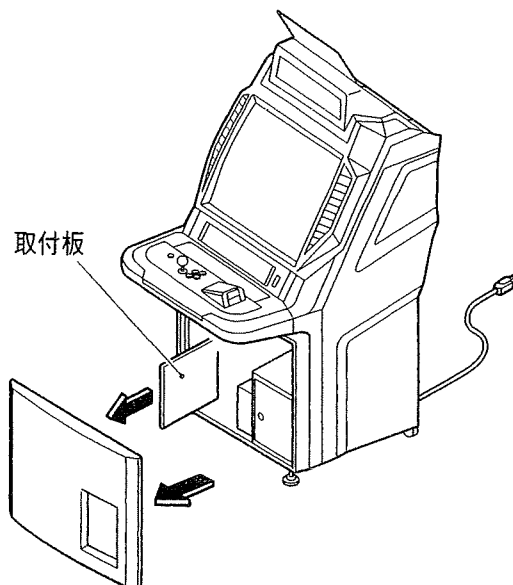
6-3 JAMMA VIDEO規格 (JVS) 対応筐体への取り付け **JVS**

—必ず技術者が行ってください—

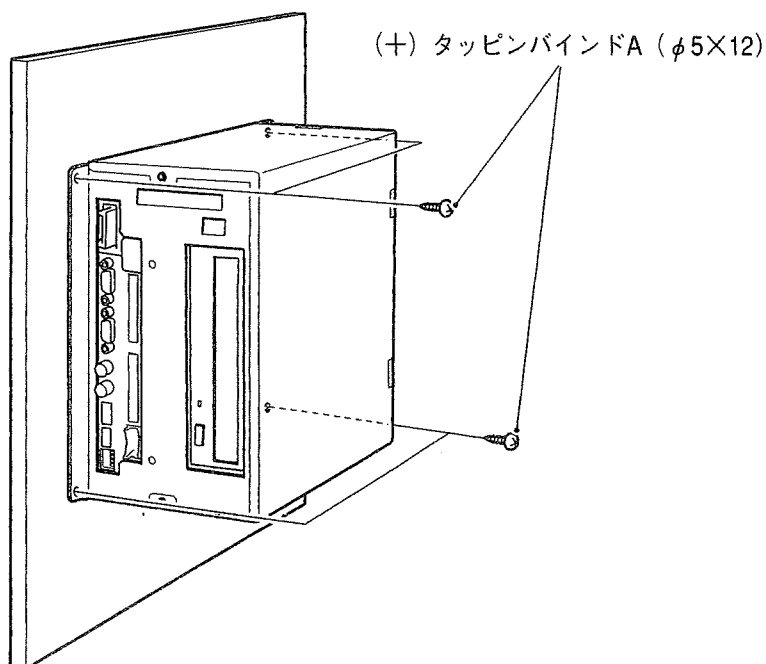
警告

- 作業員や他の人が感電や事故、ケガをしないように、及び電気回路破損防止のため、必ず筐体の電源スイッチをOFFにして、電源プラグをコンセントから外してから行ってください。

- 1** 筐体の電源スイッチをOFFにして、電源プラグをコンセントから外してください。
- 2** 使用する筐体の取扱説明書の「PCボードの取付け」に関する部分を読んで、PCボードの格納部の扉を開け、PCボードの取付板を取り出してください。



- 3** 他のPCボードが接続されている場合には、筐体の取扱説明書に記載されている手順に従って取外してください。
- 4** 取付板の出し入れに支障のない位置にゲームPCボードを付属の(+) タッピンバインドA (φ5×12) 4本で取付けてください。





- 筐体がほこりなどで汚れている場合は、掃除機などで清掃してください。
 - ゲームPCボードの取付けに使用するねじは、必ず本製品に付属のものを使用してください。
 - ゲームPCボード側面の吸排気口をふさがない位置にゲームPCボードを取り付けてください。吸排気口がふさがりますと動作不良や故障の原因となります。
- 5** 筐体への接続および dongle、DVD-ROMの取り付けは適用するROMキットの取扱説明書に従って行ってください。

6-4 JAMMA 規格対応筐体への取り付け JS

—必ず技術者が行ってください—

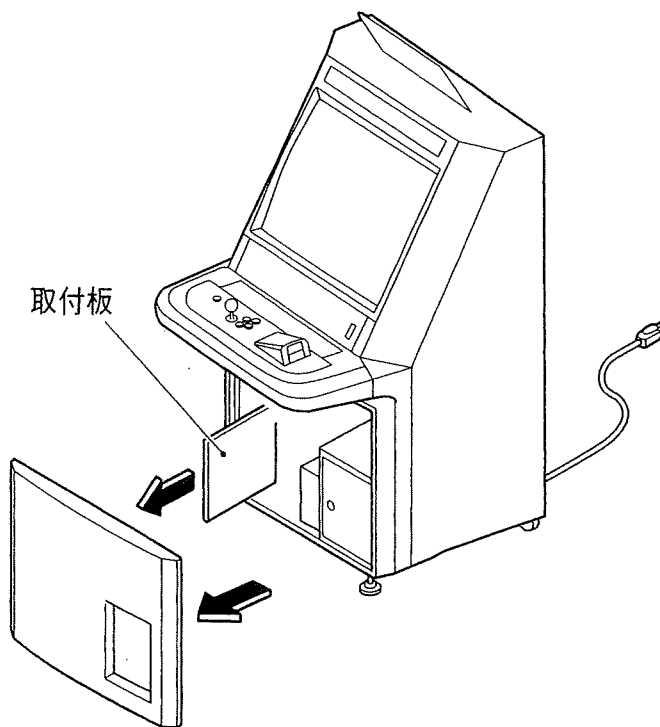
警告

- 作業員や他の人が感電や事故、ケガをしないように、及び電気回路破損防止のため、必ず筐体の電源スイッチを OFF にして、電源プラグをコンセントから外してから行ってください。



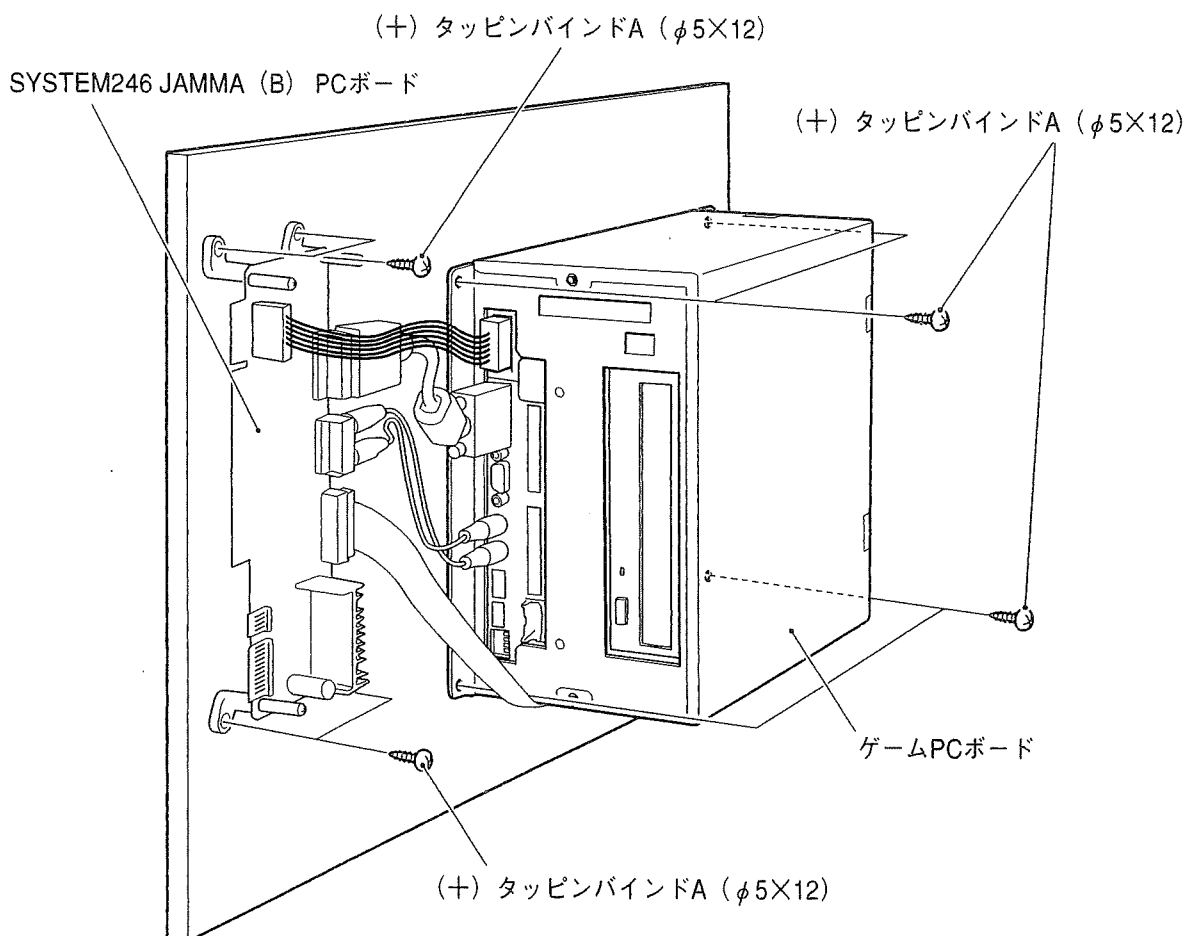
- ROM キットによっては JAMMA 規格に対応していない場合があります。

- 1 筐体の電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから外してください。
- 2 使用する筐体の取扱説明書の「PCボードの取付け」に関する部分を読んで、PCボードの格納部の扉を開け、PCボードの取付板を取り出してください。



- 3 他のPCボードが接続されている場合には、筐体の取扱説明書に記載されている手順に従って取り外してください。

- 4** 取付板の出し入れに支障のない位置にゲームPCボード、SYSTEM246 JAMMA(B) PCボードを付属の (+) タッピンバインドA (φ5×12) 8本で取り付けてください。



- 筐体がほこりなどで汚れている場合は、掃除機などで清掃してください。
- ゲームPCボードとSYSTEM246 JAMMA (B) PCボード間のハーネスの接続については、「5-5 SYSTEM246 JAMMA (B) PCボードの取り付け」(16ページ)を参照してください。
- ゲームPCボード、SYSTEM246 JAMMA (B) PCボードの取り付けに使用するねじは、必ず本製品及び「SYSTEM246 JAMMA (B) PCボードキット」(別売)に付属のものを使用してください。
- ゲームPCボード両側面の吸排気口をふさがらない位置にゲームPCボードを取り付けてください。吸排気口がふさがりますと動作不良や故障の原因となります。

- 5** 筐体への接続は適用するROMキットの取扱説明書に従って行ってください。

7. 取り外し・保管・運搬

7-1 取り外し —必ず技術者が行ってください—

⚠ 注意

- DVD-ROM (またはCD-ROM) の取出しは、電源スイッチをONにして作業しますので、感電・事故・ケガをするおそれがあります。作業手順で指示されている場所以外は触らないでください。

筐体からのPCボードの取り外しは、次の手順で行ってください。

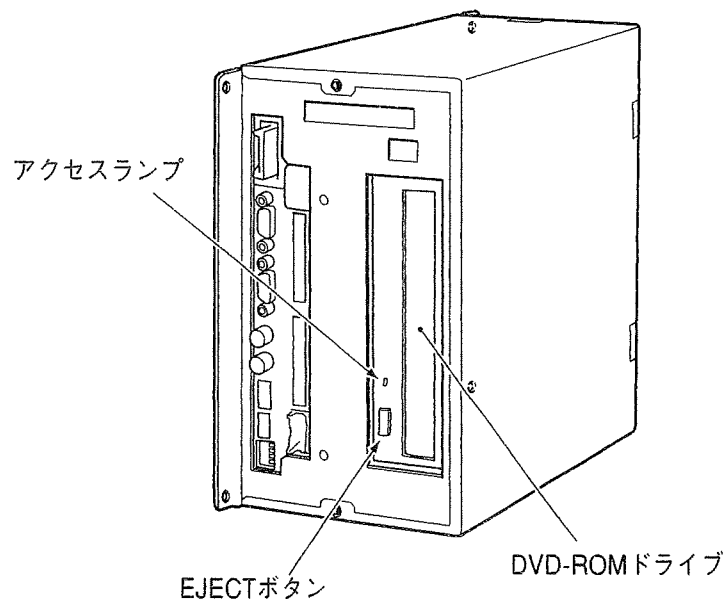
取り外しに必要な以下のものをお客様で準備してください。

準備するもの	概要	参照項
使用する筐体の取扱説明書	筐体の取扱いを確認します。	—
(+)ドライバー	部品の取付けに使用します。	—



- 取り付けは、作業者が帯電しないようにして行ってください。静電気により本製品の故障、破損の原因となります。
- テスターなどによる導通検査はしないでください。PCボードのICがテスターの内部電圧で破壊され、機能しなくなることがあります。

- 1 筐体の電源スイッチをONにしてください。
- 2 DVD-ROMドライブのEJECTボタンを押し、トレーを出してDVD-ROM (またはCD-ROM) を取り出してください。

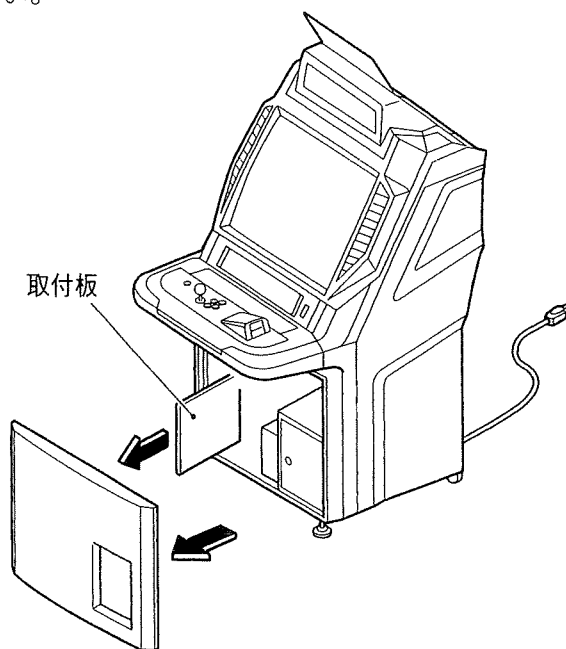


- 3** EJECTボタンを押し、トレイを開じてDVD-ROMドライブのアクセスランプの点滅が消えてから、筐体の電源スイッチをOFFにしてください。

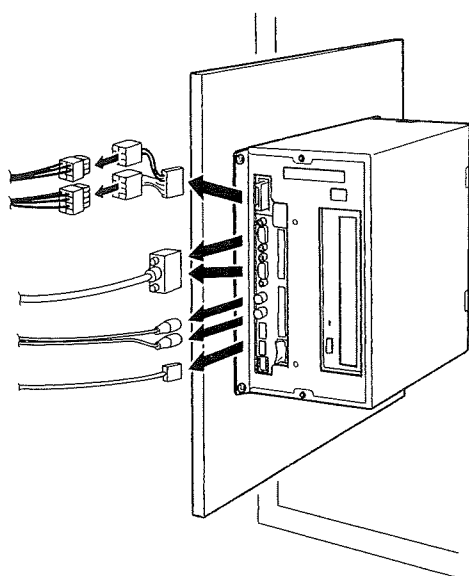


- 必ずDVD-ROMドライブのアクセスランプが消えてから筐体の電源をOFFにしてください。消える前にOFFにすると機構部がロックされずに運搬時に破損するおそれがあります。

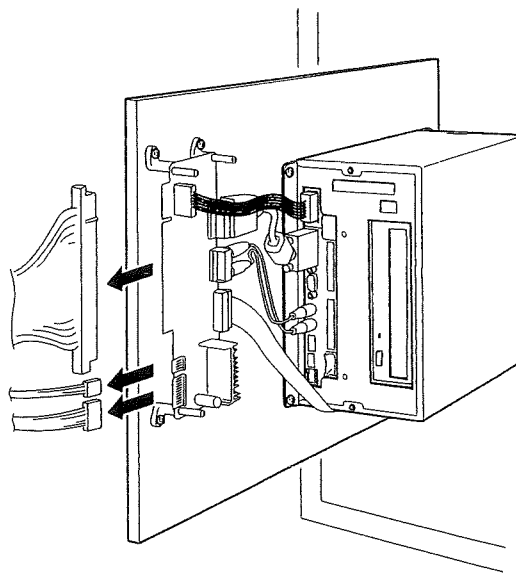
- 4** 筐体の電源プラグをコンセントから外してください。
- 5** 筐体の取扱説明書に従い、PCボードの格納部の扉を開け、PCボードの取付板を引き出してください。



- 6** ゲームPCボードから dongle（およびメモリーカード）を取り外してください。
- 7** PCボードに接続しているケーブル、ハーネス類を取り外してください。

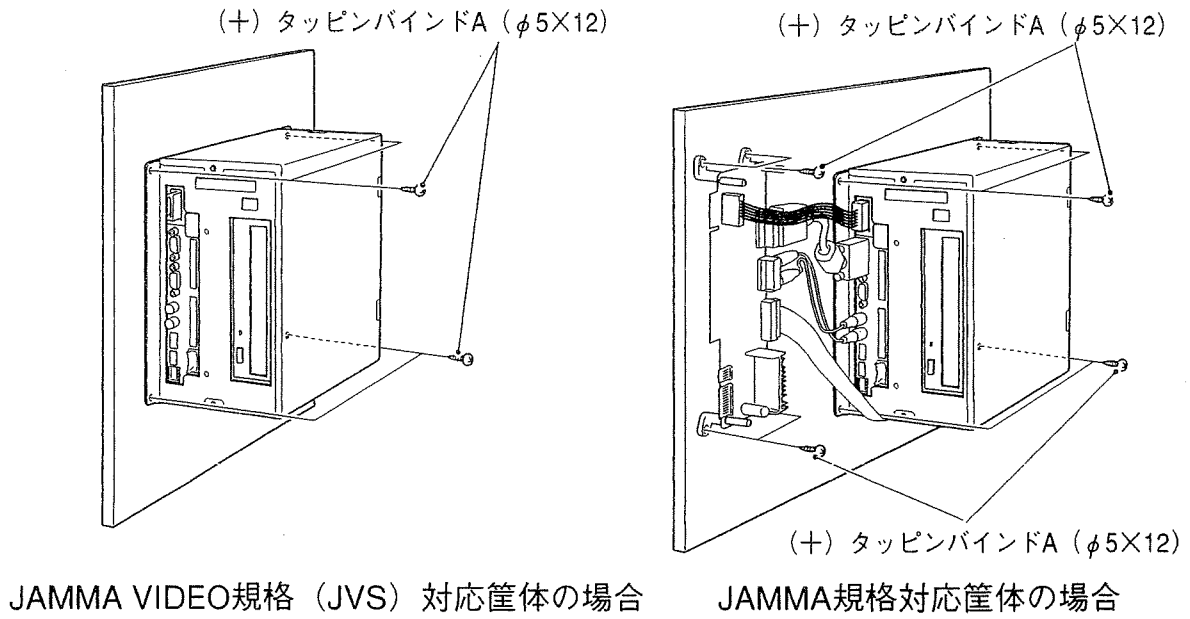


JAMMA VIDEO規格（JVS）対応筐体の場合

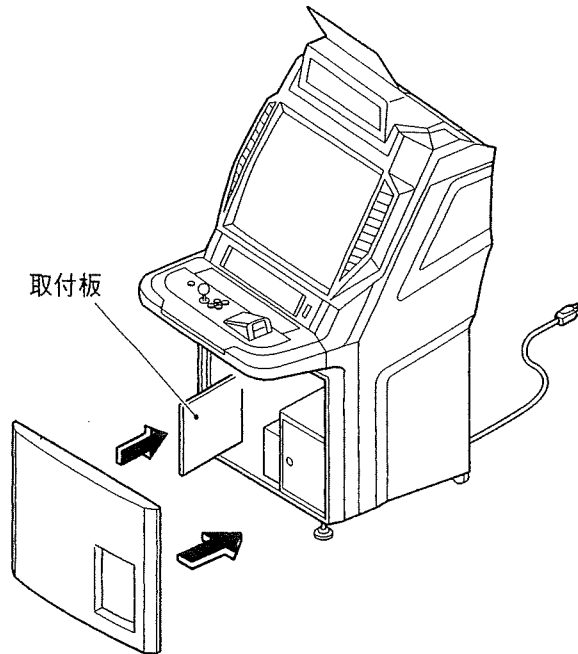


JAMMA規格対応筐体の場合

8 PCボードの取り付けねじを全て外してPCボードを取付板から取り外してください。



9 取付板を元に戻し、筐体のPCボード格納部を閉じてください。



7-2 保管

取り外し後は、本製品に付属の梱包材で包装して、ほこりのかからない乾燥した場所に保管してください。保管時はPCボードの上に重いものを載せないでください。



●本製品を以下のような場所では保管しないでください。故障の原因となります。

- ・直射日光の当たる場所
- ・雨漏り、漏水のある場所
- ・湿気が多い場所
- ・ほこりっぽい場所
- ・暖房器具などの熱源に近い場所
- ・温度差によって、結露のおそれのある場所
- ・振動のある場所
- ・引火性物質、揮発性物質が近くにある場所

7-3 運搬

譲渡、転売、または修理依頼などのため本製品を運搬するときには、外力がかからないように、製品付属の梱包材を使用してください。

8. 廃棄

警告

- 本製品を火の中に投げ入れないでください。本製品に使用されているリチウム電池等、又は電子部品が爆発してケガをするおそれがあります。
- 本製品を廃棄する場合は、法令に従った収集・運搬及び処分を行ってください。
- 本製品を廃棄する際の収集・運搬及び処分を他に委託する場合は、各々専門業者に委託してください。

9. 修理案内

弊社製品についての修理依頼の際には、次ページに添付の「修理依頼書」に必要事項を記入してお使いください。「修理依頼書」は修理品に添付して、下記連絡先までお知らせください。(用紙はコピーしてお使いください) なお、製品の取り扱いに関するご相談につきましても、弊社各サービス拠点にて行っております。

弊社は、製品の補修部品の供給期間を製造打ち切り後から5年間としております。ただし、製造中止その他のやむを得ない事情により供給期間内であっても、ご注文をお受けできなくなる部品がありますのであらかじめご了承ください。

なお、製品の補修需要などを考慮しまして、供給期間を延長することがありますので、詳しくは各サービス窓口までお問い合わせください。

〔連絡先一覧〕

株式会社ナムコ	東京サービスセンター	〒222-0001	横浜市港北区樽町 2-1-60	TEL 045-547-4005 FAX 045-547-4931
	大阪サービスセンター	〒564-0063	大阪府吹田市江坂町 1-21-26	TEL 06-6338-6686 FAX 06-6337-9352
	パーツセンター	〒222-0001	横浜市港北区樽町 2-1-60	TEL 045-547-4010 FAX 045-547-4009
	AMセールスグループ	〒146-8656	東京都大田区多摩川 2-8-5	TEL 03-3756-8552 FAX 03-3756-6299

修理依頼書

namco

記入日 年 月 日

株式会社ナムコ

- 東京サービスセンター
 大阪サービスセンター

宛

* 修理品の送付先に マークを入れ、修理品にこの用紙を添付してください。

貴社伝票 No.	ご担当者：
お問い合わせ先 TEL ()	FAX ()
お得意様名 (代金請求先)	
納入先名	
納入先住所	
TEL () FAX ()	

機種 (ゲーム) 名	
部品名	
付属品	
PCB No. (シリアルNo.)	
製品設置年月日	年 月 日 不明
故障内容 (可能な範囲で具体的に ご記入願います)	

備考欄

部品注文書



記入日 年 月 日

* ナムコ記入欄

宛

株式会社ナムコ

*お願い：以下の欄は太枠内のみご記入下さい。

お得意様名 (代金請求先)	
お問い合わせ先 TEL () -	FAX () -
ご注文NO.	
ご担当者：	
納入先名	
納入先住所	
TEL () -	
送料：着払い・立替元払い・元払い	お支払方法：ご請求先一括払い・代金引換・現金振込

部品番号	部品名	機械名	数量	単価	納期	記号
1						
2						
3						
4						

備考欄

受注NO.

お得意様コード
納入先コード

東京 大阪 福岡
福祉 その他 ()

納品書 要 ・ 不要
納品書発送先

備考欄

出庫部署
受付部署

©NAMCO LIMITED

部品番号 712-503
2004年11月第1版発行

8689010000

本機の仕様、及び本取扱説明書は改善のため予告なく変更する場合があります。